

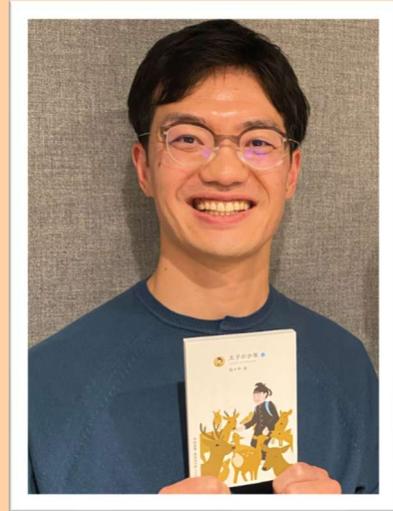
【第11回】講義概要紹介 12月23日(火)

■ 講師

【略歴及び講師紹介】

1984年	生まれ 京都精華大学 芸術学部にて、油絵を専攻 大学卒業後は、地中美術館、豊島美術館などに従事し、京都現代美術館の学芸員として勤務
2018年	『美術館ができるまで』で作家デビュー
2020年	コロナ給付金10万円を元手に「株式会社万葉社」を設立
2022年	令和言葉・奈良弁で訳した万葉集シリーズの第一弾となる『愛するよりも愛されたい』を刊行。2023年の売上年間1位を獲得(honto調べ)。2025年の国語教科書の副教材「国語便覧」に掲載 以降、『太子の少年』『式部だきしめて』『愛のかまたり』を合わせて、シリーズ累計27万部を突破
2025年	大阪・関西万博で万葉集のイベントを開催

◆ テレビ出演
「クローズアップ現代」「news zero」「おはよう日本」「Mr.サンデー」「Nスタ」「激レアさんを連れてきた。」など



佐々木 良
(ささき りょう)

株式会社万葉社
代表取締役

【株式会社万葉社について】

- ・高松市に本社を置くひとり出版社。
- ・2020年、国の特別定額給付金(コロナ給付金)10万円を元手に、納税1億円を目指して設立。
- ・2022年に出版した万葉集の現代語訳『愛するよりも愛されたい』などの令和言葉・奈良弁で訳した万葉集シリーズは、シリーズ累計27万部突破。
- ・2025年に刊行したパラオの日本語を紹介した書籍『ツカレナオース!』も、テレビ・新聞で話題となりベストセラーに。
- ・現在も執筆活動を行いながら、全国の若者の創業支援も行なっている。

■ 講義概要

10万円で起業した会社は、広告費0円でどのようにして、
売上2億円を達成したのか



2020年、国から頂いた特別定額給付金(コロナ給付金)10万円を元手に株式会社万葉社を起業した。この10万円は国から頂いた税金であることから、コロナ禍が終わった後には、国に納税として返すことが本質だと考えた。そこで会社として掲げた目標は、売上や利益ではなく、納税1億円だった。現在の売上は、2億円を超えて、目標の1億円納税も見えてきた。広告費0円でどのようにして、売上2億円になったのか。どのように社会を巻き込んでいったのか。若い起業家へのヒントになればと考えている。